

IV. 初期臨床研修の評価・修了規定

IV 初期臨床研修の評価・修了規定

研修医に対する評価

- (1) 定期的な評価
到達目標はポートフォリオにて評価する。
時期は、毎月1回指導医およびセンター教員より評価を受ける。
- (2) 指導医からの形成的評価
毎月1回、フィードバックシートによって評価を受ける。
- (3) コメディカルからの形成的評価
毎月1回、看護師、臨床工学技師、薬剤師から評価を受ける。
- (4) 臨床心理士によるメンタル面の評価
入職時に心理テストを受け、その後臨床心理士の面談を受けなければならない。必要に応じて面談を継続して行う。
- (5) センター教員による面談（メンタル面のチェックおよびキャリア支援）
年間3～4回のセンター教員との面談を受けなければならない。

上記(1)から(5)の評価は研修医本人へフィードバックするとともに、研修管理委員会に報告する。

- (6) 総合評価
研修終了時に研修管理委員会において評価を受ける。
- (7) 修了できない場合
各分野ごとに研修基準に満たない場合は、研修医に対して文書で通知する。これに対して研修医は研修管理委員会に対して異議申し立てを行うことができる。研修管理委員会は目標達成に向けて研修期間の延長などを行うことができる。

研修医が行う評価

- (1) 指導医に対する評価
ローテーション終了時に評価を行う。
- (2) 診療科に対する評価
ローテーション終了時に評価を行う。
- (3) 研修病院に対する評価
年度末（1年次終了時および2年次終了時）に評価を行う。
- (4) プログラムに対する評価
研修終了時に評価を行う。

上記(1)から(4)の評価は各個人または部署にフィードバックする。

IV 初期研修修了規定

1. 厚生労働省が定めた「初期臨床研修における到達目標」

I 行動目標

医療人として必要な基本姿勢・態度 21項目

II 経験目標

A 経験すべき診療法・検査・手技

- | | | |
|------------|------|-----------------------|
| ①医療面接 | 3項目 | |
| ②基本的な身体診察法 | 9項目 | |
| ③基本的な臨床検査 | 20項目 | 必修の検査（15項目）を必ず経験 |
| ④基本的手技 | 19項目 | 必修の手技（18項目）を必ず経験 |
| ⑤基本的治療法 | 4項目 | |
| ⑥医療記録 | 5項目 | CPC（臨床病理検討会）レポートを必ず提出 |
| ⑦診療計画 | 4項目 | |

必須項目

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1) 診療録の作成 | 4) 死亡診断書の作成 |
| 2) 処方箋・指示書の作成 | 5) CPC レポート作成、症例呈示 |
| 3) 診断書の作成 | 6) 紹介状、返信の作成 |

B 経験すべき症状・病態・疾患

頻度の高い症状 35項目

必修の症状（20項目）を必ず経験し、レポートを提出

緊急を要する症状・病態 17項目

必修の病態（11項目）を必ず経験

経験が求められる疾患・病態 88項目

A 疾患（10症例）を必ず経験し、症例レポート提出

B 疾患（38症例）を必ず経験

外科症例（手術含む）の症例レポート提出

その他疾患40症例中 14症例以上を経験

C 特定の医療現場の経験（各事項毎に1項目以上を必ず経験）

- | | | | |
|----------------|-----|----------------|-----|
| (1) 救急医療 | 7項目 | (5) 精神保健・医療 | 3項目 |
| (2) 予防医療 | 4項目 | (6) 緩和ケア・終末期医療 | 4項目 |
| (3) 地域医療 | 3項目 | (7) 地域保健 | 2項目 |
| (4) 周産・小児・成育医療 | 5項目 | | |

2. 長崎大学病院が定めた「初期臨床研修における到達目標」

赤文字・・・必須 青文字・・・努力目標

I. 知識

参加項目	修了条件				
医療安全研修会	年2回以上出席すること。				
院内感染対策講習会	年2回以上出席すること。				
グラウンドラウンド	年10回以上出席すること。				
実力アップセミナー	年2回以上出席すること。				
学会発表	1回以上発表（スライド等提出）				
CPC	自分の発表日以外に1回以上参加				
災害研修	必ず参加すること。				
基本的臨床能力評価試験	毎年受験すること。				

II. 技能

参加項目	修了条件	
院内 BLS	修了すること。	
ICLS	修了すること。	
ジャンプ OSCE	修了すること。	
院内 JATEC	修了すること。	
院内 IVH シミュレーション実習	修了すること。	
エコーセミナー (腹部) (心) (産婦) (頸部) のいずれか	修了すること。	

III. 態度

参加項目	修了条件	
接遇研修	受講すること。	
インシデントレポート作成	年10回書くこと。	
各委員会	委員会には参加すること。	

IV. その他

参加項目	修了条件	
オリエンテーション	オリエンテーションに参加すること。	
医療教育開発センターとの面談	半年に一度、医療教育開発センターとの面談を行うこと。	
カウンセラーとの面談	カウンセラーとの面談を行うこと	
センター指定行事	センターが指定する行事に参加すること	
研修修了式	研修修了式に参加すること。	
ポートフォリオの日(缶詰)	必ず参加すること。	
外来研修	センターが指定した日に必ず参加すること。 (診療科の実習よりも優先される。)	
臨床研修指定病院集団指導	必ず参加すること。(年2回)	

※修了規定1, 2を基に、医師臨床研修管理委員会で修了判定を行う。